

## 【平成29年度 農山漁村振興交付金及び都市農村共生・対流総合対策交付金の評価概要】

今回の評価では、平成29年度に農山漁村振興交付金事業を実施した37団体、都市農村共生・対流総合対策交付金事業を実施した3団体及び目標を設定した4団体について評価した。

農山漁村振興推進計画等に基づく取組が十分に実施され、成果が上がっていると認められるA評価が33団体（全体の75%）、農山漁村振興推進計画等に基づく取組がおおむね実施され、ある程度成果が上がっていると認められるB評価が9団体（全体の20%）、農山漁村振興推進計画等に基づく取組が不十分で有り、成果が上がっていないと認められるC評価団体が2団体（全体の5%）であった。

今後、「C評価」の地区に対しては、取組内容や手法等を見直し、効果的かつ効率的、継続的な取組となるよう指導を実施する。

全体としては、それぞれの団体において本事業が適確に取り組みされており、地域の課題解決及び交流推進の取組強化等に向けて一定の成果が出ていると認められ、持続的な地域の活性化に貢献していると考えられる。

## 【平成30年度北陸農政局農村計画課関係補助金等評価委員会の議事概要】

### 【第1回評価委員会】

#### 1 評価委員（五十音順）

岩本聡	(株)北日本新聞社取締役論説委員長
小林雅裕（委員長）	石川県立大学名誉教授・客員教授
鷺見英司	新潟大学経済学部准教授
水上聡子	(株)地域計画連合福井ワーキンググループ代表 アルマス・バイオコスモス研究所代表

2 開催方法 評価委員会事務局（北陸農政局担当者2名）が各評価委員を訪問等して個別説明。

3 開催日 平成30年7月3日（火）～5日（木）

4 場所 各評価委員勤務先及び北陸農政局

## 5 議事概要

### (1) 評価委員会の運営について

評価委員会の運営内容（議決方法、委員会の公開方針等）について確認。

### (2) 委員長の選任

委員の互選により小林委員を委員長に選任。

### (3) 事業の実施概要・事業の実施状況について

「農山漁村振興交付金」及び「都市農村共生・対流総合対策交付金」の事業概要及び管内における実施状況について説明。

### (4) 評価方法について

評価の進め方、評価のポイント及び評価様式について説明。

## 【第2回評価委員会（現地調査）】

1 日 時 平成30年8月8日（水）14時00分～16時30分 及び 平成30年8月9日（木）9時00分～11時00分

2 場 所 （8日）社会福祉法人 フォーレスト八尾会（富山県富山市）、（9日）立山町インバウンド農泊推進協議会（富山県立山町）

3 出席者 評価委員会委員（五十音順）

岩本聡	(株)北日本新聞社取締役論説委員長
小林雅裕（委員長）	石川県立大学名誉教授・客員教授
鷲見英司	新潟大学経済学部准教授
水上聡子	(株)地域計画連合福井ワーキンググループ代表 アルマス・バイオコスモス研究所代表

評価委員会事務局（北陸農政局担当者9名）

## 4 調査内容

農山漁村振興交付金事業を実施している、「社会福祉法人 フォーレスト八尾会」（8日）及び「立山町インバウンド農泊推進協議会」（9日）から本交付金事業の取組概要について説明を受けたのち質疑応答及び意見交換を行うとともに取組に関連する施設等を調査。

### 【第3回評価委員会】

1 日 時 平成30年8月9日（木）13時00分～16時00分

2 場 所 北陸農政局富山県拠点会議室（富山県富山市）

3 出席者 評価委員会委員（五十音順）

岩本聡	(株)北日本新聞社取締役論説委員長
小林雅裕（委員長）	石川県立大学名誉教授・客員教授
鷺見英司	新潟大学経済学部准教授
水上聡子	(株)地域計画連合福井ワーキンググループ代表 アルマス・バイオコスモス研究所代表

評価委員会事務局（北陸農政局担当者11名）

#### 4 議事概要

(1) 評価（案）に関する意見、質問について

評価委員から事前にいただいた意見、質問について事務局から回答を行い議論。

(2) 結果（案）の取りまとめ及び公表について

事業実施団体ごとの評価結果の取りまとめ、公表方法、スケジュール等を確認。

#### 5 評価委員からの主な意見

- ① 農福連携は、農業と福祉のどちらにウエイトを置いているのか事業主体毎に異なる。このため上手にかみ合わせて推進していくことが必要。
- ② 連携団体との連携理由や委託理由、人材活用事業の積算根拠を良く確認し、必要性を明確にしておくことが重要。
- ③ 高額な委託費の効果が、どのような形でどの程度発現しているのか明確にすることが必要。
- ④ 一つの活動に由来する指標を複数設定しているため、その活動が不調の場合、目標達成率も低調となってしまうので指標の設定に留意すべき。